



りそなグループ

りそな Asia時事フラッシュ
タイ総選挙とバーツ

2023/5/10

りそなHD 市場企画部
担当: 呉

- 5月14日に予定されるタイ総選挙の投開票まで一週間を切った。選挙後の体制には不透明感が強くタイバーツ相場は選挙結果次第でフレが生じやすい。
- 直近の各世論調査(次ページ上表)に基づいた議席予測ではタクシン元首相の娘が率いるタイ貢献党の第一党が確実視されている。最近勢いづく前進党も調査により幅はあるもののTop3入りが確実視されている。現首相を中心に設立したタイ団結国家建設党、タイ誇り党、民主党などの親軍政党はその後にくぐ。
- ただし、タイ国会は500議席の下院と250席の上院で構成されており、上下院の750人が次期首相を選ぶ。上院は事実上軍が任命しているため、親軍政党は126議席を取れば、現状の軍事政権を維持することができる。一方、野党が政権を取るためには下院で376議席を確保しなければならず、下院勝利が必ずしも政権奪取にはつながらない状況にある。
- 選挙後の体制についてシナリオを下表のように整理できる。結果には不透明感は強いが、最も警戒すべきはタイ貢献党が下院の過半数を占める一方で親軍政権が継続するというねじれ状態となることだろう。
- これ以外のシナリオでは基本的にタイバーツにネガティブな材料とならないとみている。各政党とも政策は総じてばらまきの色が強く、財政赤字拡大はバーツにマイナスとなるが、財政拡張による経済回復加速への期待からむしろプラスの面が大きいとみる。物価面からは特に野党が掲げている最低賃金の引き上げは賃金上昇につながり、タイ中銀のタカ派姿勢維持につながるとバーツ高圧力となる。一方政治面からは、野党の優勢が大きくなった場合に軍側が脅威を感じ、過去に繰り返されたクーデターが想起される可能性はリスクシナリオとして注意を払いたい。
- 今年に入ってから海外投資家によるタイ株式と債券の購入フロー(次ページ左下図)がやや低調だったが、総選挙の情勢が明確となるにつれて、良好なファンダメンタルズから資金が流入しやすく、バーツを支えるとみている。足元ドルバーツは3月末以来のレンジ下限を下抜けしており、今年の安値を試す展開になると予想。

シナリオ	可能性	考えられる政策	タイバーツへの影響			
			経済面	物価面	政治安定面	総合
親軍政派政権維持	35%	・低所得者給付の給付額の引き上げ ・電気料金の引き下げ ・個人消費刺激策	+	+	+	++
反軍政派による連立政権	35%	・最低賃金の引き上げ ・福祉国家政策の拡大 ・徴兵制の廃止	+	+	-	+
タイ貢献党と親軍政派の連立	15%	・個人消費刺激策	+	+	+	++
タイ貢献党主導の政権	10%	・最低賃金の引き上げ ・デジタル通貨(1万バーツ)の配布	+	++	-	+
軍事政権維持ながら下院はタイ貢献党が過半議席を獲得	5%	不明	-	-	--	--

出所:各種報道

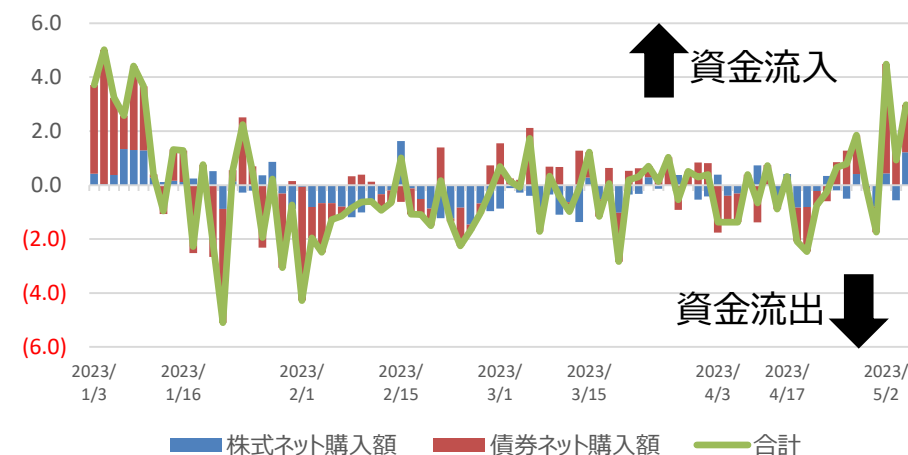
◎ 注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

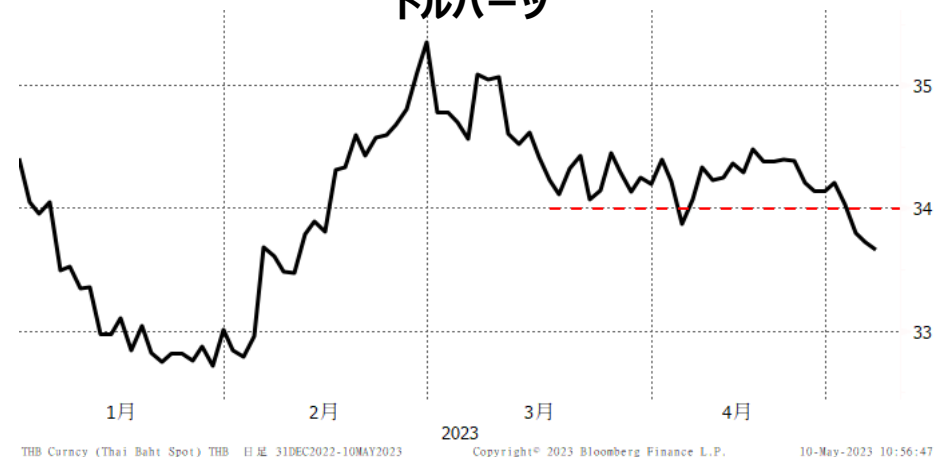
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

政党	NIDA Poll		政党	Nation Poll		政党	Super Poll	
	対象者数	期間		対象者数	期間		対象者数	期間
	2500	4/24-4/28		114,000	4/24-5/3		14,332	5/1-5/5
	小選挙区議席	比例代表区議席		小選挙区議席	比例代表区議席		小選挙区議席	比例代表区議席
タイ貢献党 (プアタイ)	153	38	タイ貢献党 (プアタイ)	154	40	タイ貢献党 (プアタイ)	111	28
前進党 (ムーブ・フォワード)	136	35	前進党 (ムーブ・フォワード)	112	29	タイ誇り党 (ブムジャイ・タイ)	96	16
タイ団結国家建設党 (ルアムタイ・サンチャート)	48	13	タイ団結国家建設党 (ルアムタイ・サンチャート)	27	7	前進党 (ムーブ・フォワード)	40	23
民主党 (デモクラット)	17	3	タイ誇り党 (ブムジャイ・タイ)	22	5	国民国家の力党 (パラン・プラチャラート)	53	8
タイ誇り党 (ブムジャイ・タイ)	12	2	民主党 (デモクラット)	17	4	民主党 (デモクラット)	44	5
国家建設党 (タイ・サーン・タイ)	6	2	国民国家の力党 (パラン・プラチャラート)	15	3	タイ団結国家建設党 (ルアムタイ・サンチャート)	35	11
その他	28	7	その他	53	12	その他	21	9
※NIDAの世論調査で試算			※Nationの世論調査で試算					

タイ市場への海外資金フロー(億ドル)



ドルバーツ



出所:NIDA、Nation、Super Poll、Bloomberg

© 注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。